

令和 7 年度

焼津市教育委員会事業評価報告書

(令和 6 年度事業)

令和 7 年 11 月

焼 津 市 教 育 委 員 会

## 目 次

1	自己点検・評価の考え方	1	
2	「第6次焼津市総合計画基本計画」体系図	2	
3	施策評価書(令和6年度目標達成度評価)及び事務事業評価書 (令和6年度の実績)による評価	3	
政策：「安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり」			
(1) みんなで支える子育て環境の充実			
	幼稚園管理事業	4	
	指導力向上支援事業	6	
	青少年問題協議会事業	8	
	教育相談センター運営事業	10	
	子ども会健全育成支援事業	12	
(2) 学校教育の充実			14
政策：「生きがいを持って暮らせるまちづくり」			
(1) 生きがいづくりの推進			
	焼津図書館読書普及事業	16	
	大井川図書館読書普及事業	18	
	焼津図書館図書資料電算運営事業	20	
	大井川図書館図書資料電算運営事業	22	
4	全体評価	24	
5	焼津市教育委員会事業評価委員会による意見等	31	
6	令和6年度教育委員会開催日及び議案提出状況	36	
7	令和6年度教育費決算	38	

## 1 自己点検・評価の考え方

焼津市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条第 1 項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検・評価を実施しています。

当教育委員会では、「第 6 次焼津市総合計画」の政策に掲げた「安心して子育てができ、子どもが心豊かに育ちまちづくり」、「生きがいを持って暮らせるまちづくり」を実現するため、施策を定めて取り組んでおります。

今回は、この「第 6 次焼津市総合計画」の進行管理を行っている「行政評価システム」の「施策評価書」（事務事業評価書）を活用して、令和 6 年度の活動及び施策の自己点検・評価を行いました。

また、教育委員会が自己点検・評価を行うに当たっては、同条第 2 項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、焼津市教育委員会事業評価委員会を設置し、委嘱した外部委員 3 名に意見等をいただき、報告書にまとめました。

### <参考>

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 「第6次焼津市総合計画」第2期計画（令和4年度～令和7年度）の体系図

### 【将来都市像】

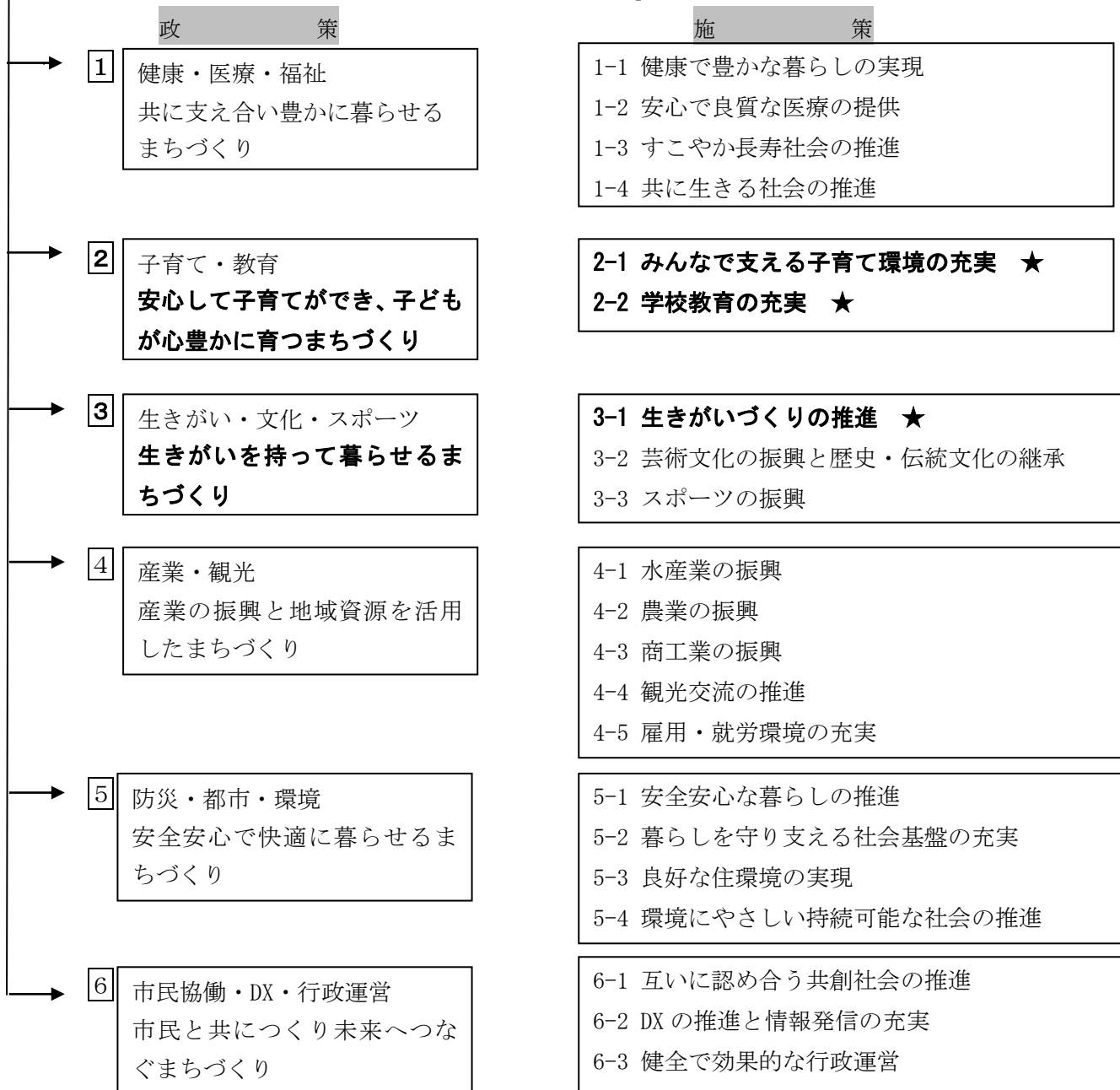
やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい 世界へ広げる 水産文化都市 Y A I Z U

【基本理念】 地域資源や特性を「いかす」

みんなに、地球に「やさしい」

市民の力を「はぐくむ」

人と未来に「つなげる」



施策横断的な視点

- 新たな日常への転換
- DX の推進
- 人口減少対策
- SDG s の推進

★ 教育委員会の権限に属する事務

### 3 施策評価書(令和6年度目標達成度評価)及び事務事業評価書 (令和6年度の実績)による評価

#### 目 次

政策：「安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり」

##### (1) みんなで支える子育て環境の充実

【事務事業名】 幼稚園管理事業

【事務事業名】 指導力向上支援事業

【事務事業名】 青少年問題協議会事業

【事務事業名】 教育相談センター運営事業

【事務事業名】 子ども会健全育成支援事業

##### (2) 学校教育の充実

政策：「生きがいを持って暮らせるまちづくり」

##### (1) 生きがいをづくりの推進

【事務事業名】 焼津図書館読書普及事業

【事務事業名】 大井川図書館読書普及事業

【事務事業名】 焼津図書館図書資料電算運営事業

【事務事業名】 大井川図書館図書資料電算運営事業

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	<input checked="" type="checkbox"/>	経費分類	準義務	評価対象	<input type="checkbox"/>	優先度評価	E
公開資料	<input checked="" type="checkbox"/>	行政改革	<input type="checkbox"/>	主要施策	<input type="checkbox"/>	シート区分	継続
予備	<input type="checkbox"/>	補正時期	—	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり					
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実					
基本事業	06	幼児教育・保育の充実					
事務事業名	350 幼稚園管理費						
所 属	こども未来部			保育・幼稚園課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・幼稚園費・幼稚園費						
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている						
事務事業 対象/意図	市民／安全・安心な保育を提供できる。						
事業概要 (168)	日常的な幼稚園運営に必要な維持管理の実施と各種支払い（水道料、ガス料、電気料など） 公立幼稚園施設全般の修繕・補修						
手段・実施内容等	令和 6年度	日常的な施設、設備の維持管理を実施（公共料金の支払いと委託料による施設、設備の保守点検、施設設備の修繕、補修等） 保育に必要な原材料の購入（砂場用砂、泥んこ用土、花壇用ブロック、渡り板材等） 公立幼稚園施設全般の修繕補修をする。					
	令和 7年度	継続					
	令和 8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	公立幼稚園（6園）の運営に要する経費 1 保育に要する経費（会計年度任用職員賃金、消耗品費、保育物品購入費、被服費、副食費委託料（無償化分）、バス借上料、保育物品購入費等） 2 施設整備及び維持管理に要する経費（光熱水費、保守点検費、使用料等）						

## 事業費内訳

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	86,362	91,325	75,737
	実績	0	64,874	68,678	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	3,396	1,679	1,780
	実績	0	2,728	1,029	
一般 財源	計画	0	82,966	89,646	73,957
	実績	0	62,146	67,649	
人件費	計画	0	202,180	1,387	1,387
	実績	0	45,192	40,573	
トータル コスト	計画	0	288,542	92,712	77,124
	実績	0	110,066	109,251	

活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
維持管理を実施した幼稚園数	園	6	6	6	6	6	6
		6	6	6			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常的な幼稚園運営に必要な維持管理を実施した。</li><li>・ 器具、遊具及び設備等の修繕を行った。</li></ul> ●添付ファイル有り（画面右方「詳細」より確認できます。）
成果の 達成状況 と要因	—
課 題	—
今後の 方向性	—
所属長 意見(72)	—

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書		■	経費分類		政策	評価対象	■	優先度評価		B	
公開資料		■	行政改革		□	主要施策		□	シート区分	継続	
予備		□	補正時期		—		事業完了		□	事業期間	～
政 策		02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり								
施 策		01	みんなで支える子育て環境の充実								
基本事業		06	幼児教育・保育の充実								
事務事業名		338 指導力向上支援事業費									
所 属		こども未来部				保育・幼稚園課					
会 計		一般会計									
科 目		民生費・児童福祉費・児童福祉総務費									
施策が 目指す姿		安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている									
事務事業 対象/意図		保育所・幼稚園職員／幼稚園、保育所職員の意識及び指導スキルが向上し、質の高い幼児教育を園児に提供できる。									
事業概要 (168)		・就学前の幼児への指導支援の充実を図るために、保育園・幼稚園の指導者の指導力を向上させる。 ・静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会、静岡県給食協会、公立保育園、保育・幼稚園課研修また一般の主催する研修会に参加する。									
手段・ 実施 内容等	令和 6年度	・保育園・幼稚園職員対象の研修会の開催 焼津市乳幼児教育推進会議、課題検討部会（年間8回）、乳幼児教育研修会、 保育者資質向上研修会、乳幼児教育連絡協議会（年間3回）、 園内研修訪問指導、保育リーダー研修会（年間8回）、副園長研修会（年間3回） ・保育園・幼稚園合同園長研修（月1度）の実施 ・保・幼連携による自主研修の実施推進及び指導 ・静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会に参加する。 ・保育園給食協会の主催する研修会に参加する。 ・公立保育園主催する研修会、一般の主催する研修会に参加する。 ・保育・幼稚園課主催の資質向上研修会に参加する。									
	令和 7年度	継続									
	令和 8年度	継続									
令和6年度 予算内容 (440)		乳幼児への質の高い保育の提供を行うため、幼稚園・保育所の職員の研修会等の開催に要する経費 （補助率：子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金 1／2） 1 講師への謝礼 2 研修会出席に伴う旅費 3 研修用書籍購入費 4 会場借上げ料									

## 事業費内訳

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	461	663	470
	実績	0	418	615	
財源内訳	国庫	0	229	329	0
	支出金	0	206	307	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	263
	実績	0	0	0	
一般財源	計画	0	232	334	207
	実績	0	212	308	
人件費		0	17,365	17,980	17,980
実績		0	17,495	18,786	
トータル		0	17,826	18,643	18,450
コスト		0	17,913	19,401	



## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
保育者資質向上研修会	回	7	7	7	7	7	
		7	7	7			
	増加目標	100%	100%	100%			
園長研修		12	12	12	12	12	
		12	12	12			
	増加目標	100%	100%	100%			
保育園・幼稚園訪問指導		26	28	28	28	28	
		28	24	28			
	増加目標	107.69%	85.71%	100%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
資質向上研修会参加者数	人	430	435	440	445	450	
		516	564	388			
	増加目標	120%	129.66%	88.18%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園・幼稚園職員対象の研修会を開催をし、対象者のキャリアに合わせた研修内容を提供した。</li> <li>・ 焼津市乳幼児教育推進会議（年間1回）、課題検討部会（年間8回）、乳幼児教育研修会（年間1回）、保育者資質向上研修会（年間7回）、乳幼児教育連絡協議会（年間3回）、公立園内研修訪問指導（各園1回以上）、保育リーダー研修会（年間8回）、副園長研修会（年間3回）</li> <li>・ 公立保育園・幼稚園合同園長研修（月1回）を実施し、旬の情報を共有したり、事例検討をしたりし、園長として必要な情報を提供した。</li> <li>・ 保・幼連携による自主研修の実施推進及び指導を行ったり、学校教育課と保幼小連携について話し合い、架け橋期充実のための情報共有を行った。</li> <li>・ 静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会に参加し、新しい情報を得ることができた。</li> <li>・ 保育園給食協会の主催する研修会に参加し、情報共有をした。</li> <li>・ 公立保育園が主催する研修会、一般の主催する研修会に参加した。</li> <li>・ 保育・幼稚園課主催の資質向上研修会は、保育者のニーズを聞いて専門家の講師を選んでいる。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリアに合わせ、子どもの権利等の様々な研修会を開催し、保育者の質の向上の機会を提供した。</li> <li>・ 市全体で一体感をもち、こどもの意見、意見表明権についての学びを深めていくことができた。保育者として、質の高い保育を展開していくために、共有していける場となった。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資質向上研修会は、自主的な研修及び、勤務時間外の研修であることから、人数は減少しているが、自ら資質向上を求める人への学びの場となっている。</li> <li>・ 保育者の業務が多くなっている。</li> <li>・ 保育者の質が向上してきたため、求める研修内容に幅が出てきた。ニーズに合っていない。</li> </ul>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリアに合わせた様々な研修は、継続し、保育者の資質向上に努めていく。また、どのキャリアの保育者も長く働きたいと思えるような組織作りができるよう、研修内容を工夫する。</li> <li>・ 開かれた学びの場を提供することを保障していく。内容や手段、方法について工夫をしていく。</li> <li>・ 保育者や園のニーズを探り、負担を減らす工夫を考えていきたい。</li> </ul>
所属長意見(72)	焼津市の子どもたちの乳幼児教育推進のために、保育士・幼稚園教諭の指導力向上を図ることは非常に重要であり、力を入れたい事業である。

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	<input checked="" type="checkbox"/>	経費分類	義務	評価対象	<input type="checkbox"/>	優先度評価	E
公開資料	<input checked="" type="checkbox"/>	行政改革	<input type="checkbox"/>	主要施策	<input checked="" type="checkbox"/>	シート区分	継続
予備	<input type="checkbox"/>	補正時期	—	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	昭和32年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり					
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実					
基本事業	03	地域全体で子育てを応援する環境づくり					
事務事業名	707 青少年問題協議会費						
所 属	教育委員会事務局学校福祉部			子ども支援課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費						
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている						
事務事業 対象/意図	青少年/健全に育成する。						
事業概要 (168)	青少年に関係する機関の連絡調整と取組を調査審議することで青少年の健全育成を図る。						
手段・実施内容等	令和 6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年問題協議会の開催 (年2回: 6月、2月)</li> <li>・ 「夏に青少年をまもり育てる運動」 青少年非行防止街頭キャンペーンの実施 7月、於: 市内ショッピングセンター</li> </ul>					
	令和 7年度	継続					
	令和 8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	青少年問題協議会の委員報酬等(20人)及び青少年健全育成街頭キャンペーンに要する経費						

## 事業費内訳

(単位: 千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	269	269	282
	実績	0	230	223	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
一般財源	計画	0	269	269	282
	実績	0	230	223	
人件費		0	0	897	897
実績		0	897	1,669	
トータル コスト	計画	0	269	1,166	1,179
	実績	0	1,127	1,892	

## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
協議会開催回数	回	2	2	2	2	2	2
		2	2	2			
	その他	100%	100%	100%			
非行防止街頭キャンペーン実施回数	回	1	1	1	1	1	1
		1	1	0			
	その他	100%	100%	0%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津市青少年問題協議会設置条例（昭和32年条例第5号）第3条第3項の規定に基づき行政機関及び青少年健全育成団体等の代表者を委員及び幹事に委嘱し、6月と2月に焼津市青少年問題協議会を開催した。</li> <li>・「夏に青少年をまもり育てる運動」青少年非行防止キャンペーン啓発品を配布した。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	-
課 題	-
今後の方向性	-
所属長意見(72)	-

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	■	経費分類	政策	評価対象	■	優先度評価	B
公開資料	■	行政改革	□	主要施策	■	シート区分	継続
予備	□	補正時期	—	事業完了	□	事業期間	昭和47年度～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり					
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実					
基本事業	04	子育て相談体制の充実					
事務事業名	708 教育相談センター運営費						
所 属	教育委員会事務局学校福祉部			子ども支援課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費						
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている						
事務事業 対象/意図	心配事を持つ幼児から青少年とその保護者等/問題解決、悩み及び不安等の解消への道筋を探る 青少年/健全に育成する						
事業概要 (168)	補導活動及び青少年相談を行い、青少年の健全育成に寄与する。						
手段・ 実施内容等	令和 6年度	(1) 電話、面談及びメールでの相談により、悩みや問題の解消に向けた適切な助言に努める。 (2) 街頭補導等での温かな声掛けや指導により非行未然防止や早期発見に努める。 (3) 学校、家庭、地域及び関係機関との連携により、啓発活動と環境浄化を推進する。					
	令和 7年度	継続					
	令和 8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	1 青少年教育相談センター相談員（2人）に係る人件費 2 補導員幹事（10人）に係る謝礼 3 補導員（114人）による補導活動等に要する経費 4 子ども・若者支援地域協議会等委員（12人）に係る謝礼						

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	11,291	10,005	11,443
	実績	0	9,456	8,626	
財源内訳	国庫	計画	0	0	0
	支出金	実績	0	0	
	県	計画	0	0	0
	支出金	実績	0	0	
	地方債	計画	0	0	0
		実績	0	0	
	その他	計画	0	0	0
	実績	0	0	0	
人件費	計画	0	11,291	10,005	11,443
	実績	0	9,456	8,626	
トータル コスト	計画	0	2	6,323	6,323
	実績	0	2,927	3,843	
トータル コスト	計画	0	11,293	16,328	17,766
	実績	0	12,383	12,469	

## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
相談者実人数	件	33	33	33	33	33	33
		49	39	60			
	その他	148.9%	118.2%	181.8			
街頭補導活動平均参加者数（1回あたり）	回	4.1	3.7	3.7	3	3	3
		3.7	3.6	3.6			
	その他	90.2%	97.3%	97.3			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自分自身が心身共に健康だと思っている10代の市民の割合	%	81.5	81.2	81.2	81.2	81.2	81.2
		81.2	83.4	100			
	増加目標	99.63%	102.71%	123.15%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津市青少年教育相談センターに相談員3人を配置し、電話、面談及びメールによる相談（年間382回）に対して、悩みや問題を聞き、解消に向けた適切な助言を行ったり、より適切な機関につなげるなどした。</li> <li>・市内10地区の補導員が、夜間に外出している児童生徒などに対して温かな声掛けや帰宅指導等を行う街頭補導活動（年間293回）を実施した。</li> <li>・市内の書店、ゲームセンター等への立入調査による環境浄化活動を実施した。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	・相談者に対し、丁寧・適切な対応を行い、悩みへの助言やより適切な支援へつなげることができた。
課題	・文部科学省の通知に基づき、R6から教職員への補導員就任依頼を中止としたことから、各地区2～3人の補導員が減少した。補導実施時は安全に実施するための人員に関するルールを満たす必要があり、確実な補導実施のため、班編成人数や補導回数等の見直しが必要となっている。
今後の方向性	・夜間外出している青少年への声掛けは、地域での見守りが青少年へ直に伝わるものであり、今後も継続して実施していく。
所属長意見(72)	相談業務や街頭補導等を通じ、青少年の非行防止と健全育成に貢献してきた。今後も関係機関が連携し対応する必要がある、本事業は実施する必要がある。

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書		■	経費分類		政策		評価対象		■	優先度評価		B			
公開資料		■	行政改革		□	主要施策		□	シート区分		継続				
予備		□	補正時期		—				事業完了		□	事業期間		昭和38年度 ～	
政 策		02 安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり													
施 策		01 みんなで支える子育て環境の充実													
基本事業		03 地域全体で子育てを応援する環境づくり													
事務事業名		709 子ども会健全育成支援事業費													
所 属		教育委員会事務局学校福祉部 家庭支援課													
会 計		一般会計													
科 目		教育費・社会教育費・社会教育総務費													
施策が 目指す姿		安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている													
事務事業 対象/意図		焼津市の小学生/子ども会連合会に加入する。													
事業概要 (168)		子ども会活動の振興による青少年の健全な育成を図るため、子ども会健全育成事業を実施する焼津市子ども会連合会に対し、予算の範囲内において、補助金を交付する。													
手段・実施 内容等	令和 6年度	焼津市子ども会連合会の構成団体たる各小学校区子ども会に対し、補助金を交付する。 (1)補助金交付要綱の制定 (2)計画の審査、申請書の受理 (3)実施報告書の審査、受理 (4)補助金の交付													
	令和 7年度	継続													
	令和 8年度	継続													
令和6年度 予算内容 (440)		焼津市子ども会連合会の構成団体たる各小学校区子ども会が実施する健全育成事業に対する補助 補助額：対象経費の2分の1以内の額とし、1校区につき29,000円（13校区計377,000円）を限度 とする													

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	380	380	380
	実績	0	159	115	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
一般財源	計画	0	380	380	380
	実績	0	159	115	
人件費	計画	0	0	131	131
	実績	0	1,018	1,171	
トータルコスト	計画	0	380	511	511
	実績	0	1,177	1,286	

## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市子ども会連合会の校区数	校区	13	13	13	13	13	
		13	13	13			
	増加目標	100%	100%	100%			
子ども会単子数	子ども会	255	255	255	255	255	
		253	199	227			
	増加目標	99.22%	78.04%	89.02%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子ども会会員数	人	5,993	5,993	5,993	5,993	5,933	
		5,598	5,220	4,531			
	増加目標	93.41%	87.1%	75.6%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市子連役員の負担を減らすため、補助金交付要綱を改正して、各校区毎で補助金申請を行えるようにした。</li> <li>・4校区から申請があり、実施計画書、申請書、実施報告書の作成指導、受理、審査を行い、補助金交付業務を行った。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	・成果指標①（未達成） 児童数の減少、児童数自体が減少傾向にあり、さらに社会情勢の変化により子ども会加入者数も減少している。
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に積極的な校区とそうでない校区に差が大きい。</li> <li>・補助金申請が年度前半で締め切りとなるため、各校区で補助金の活用を検討する時間が少なく、毎年活動を継続している校区からの申請に留まっている。</li> </ul>
今後の方向性	・補助金の受付期間を延長し、各校区が補助金を活用しやすい体制を整える。そのうえで、適正金額等を見直し、健全育成のための活動がより行いやすいやり方を検討していく。
所属長意見(72)	子供が成長するうえで、異なる年齢の子どもや地域の方達と関わり、交流を持つことは重要であり、その機会となる活動を行う子ども会を支援する必要がある。



# 令和 6年度施策評価書

政 策	02 安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり
施 策	02 学校教育の充実
主管課	学校教育課
関連課	教育総務課、学校教育課、学校給食課、子ども支援課、家庭支援課、総務課
施策が目指す姿	市内小・中学校の児童・生徒/学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができる

## 方針

令和 6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育大綱の理念である「優しく、強く、愛しい人」に向け、学校訪問や各種研修などを通し、子どもたちを焼津市の教育の重点が目指す姿へと育成する。</li> <li>・学校・学校福祉部・教育部・福祉部局や関係機関が連携し、不登校や特別な支援が必要な児童生徒とその家庭（保護者）への支援を行う。</li> <li>・これまでと同様に、外国につながる児童生徒に寄り添った継続的で丁寧な支援を行う。</li> </ul>
--------	---

## 指標

成果 指標名①	授業に一生懸命取り組んでいる児童・生徒の割合					単位	%
						達成率区分	増加目標
目標値		令和03年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画		89.4	89.6	89.8	90	
	実績	89.2	89.7	92.4	89.8		
達成率			100.34%	103.13%	100%		
成果 指標名②	失敗を恐れず、挑戦するようにしている児童・生徒の割合					単位	%
						達成率区分	増加目標
目標値		令和03年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画		70	73	76.5	80	
	実績	66.9	69.8	71.5	73.8		
達成率			99.71%	97.95%	96.47%		
成果 指標名③						単位	%
						達成率区分	
目標値		令和 4年度		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画						
	実績						
達成率							

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	計画	0	2,951,590	4,284,355	2,273,464
	実績	0	2,235,050	3,386,214	
財源内訳	国庫	計画	0	219,689	198,092
	支出金	実績	0	26,106	238,299
	県	計画	0	2,815	3,495
	支出金	実績	0	1,676	2,410
	地方債	計画	0	177,200	1,294,800
		実績	0	0	997,100
	その他	計画	0	1,198,880	1,142,066
		実績	0	827,014	896,268
	一般	計画	0	1,353,006	1,645,902
	財源	実績	0	1,380,254	1,252,137
人件費	計画	0	5,103	245,099	6,791
	実績	0	321,927	295,664	
トータル コスト	計画	0	2,956,693	4,529,454	2,280,255
	実績	0	2,556,977	3,681,878	



## 評価

<p>施策の振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある授業の推進については、学校訪問及び研修を実施し「失敗や間違いを恐れない子、疑問を言える子」を目指した授業改善が進んでいる。</li> <li>・地域との連携推進については、すべての中学校区がコミュニティ・スクールとなり、地区の特性を生かした活動に取り組んでいる。</li> <li>・若手教員の指導力向上については、2,3年目の教員に教育センターが訪問指導や研修会を実施し、着実な指導力向上が見られ、勤務校から継続的な指導を求められている。</li> <li>・ICT機器の効果的な活用については、活用頻度は全国的に見ても高くなり、授業での効果的な活用について研究を進めている。</li> <li>・児童生徒の体力向上については、各種健康診断は着実に実施された。地域クラブの移行も計画的に進み、「市地域クラブガイドライン」も策定した。</li> <li>・配慮を要する児童生徒及び家庭の支援の充実については、支援員を増員したことや医療的ケア児に対応する看護師を4人配置したことで、児童生徒が安心できる環境を整えた。課題を有する子供や家庭を支援するため、学校福祉部が訪問支援やケース会議などに対応し、家庭が安定したり、登校日数が増えたり、様々な関係機関とつながったりする児童生徒が増えるなどの成果が上がっている。</li> <li>・外国につながる児童生徒の支援の充実については、児童生徒数の増加等に対応するため、編入前の教室、個に応じた支援を充実させ、安心して学校生活を送れる児童生徒数が増加した。</li> <li>・安全安心で快適な教育環境整備については、学び舎にこに元気計画に則り着実に整備を進め、トイレの洋式化改修工事を4校分、設計を2校分行った。設計分の工事で全校の改修完了となる。</li> </ul>
<p>施策の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある授業の推進については、学校訪問や研修等を実施し、児童生徒が失敗を恐れず主体的に学ぶ授業実践の取組を推進する必要がある。</li> <li>・地域との連携推進については、それぞれの地区の特性を生かしたコミュニティ・スクールへの取り組みが始められたが、研修会での情報交換等を通して、さらなる充実に努める必要がある。</li> <li>・若手教員の指導力向上については、経験の浅い教員等への指導訪問や研修会を継続して行う必要がある。</li> <li>・ICT機器の効果的な活用については、教育委員会の訪問やGIGAスクール推進室の訪問の機会を活用し、効果的な授業での活用についてさらに実践を広げ、より深めていく必要がある。</li> <li>・児童生徒の体力向上については、今後の地域移行がスムーズに進むよう、平日も含めた地域クラブ移行のロードマップの作成や必要に応じて地域クラブ活動ガイドラインの見直しをすることが必要である。</li> <li>・配慮を要する児童生徒及び家庭の支援の充実については、不登校児童生徒数の増加を防ぐための予防対策を行うとともに、更なる手厚い子ども及び家庭への支援を充実させていく必要がある。</li> <li>・外国につながる児童生徒の支援の充実については、今後も児童生徒数の増加が進むと考えられるため、支援場所も含めどのような支援が効果的であるかについて、研究していく必要がある。</li> <li>・安全安心で快適な教育環境整備については、中学校のロッカー整備等、教室環境の整備を進める必要がある。猛暑災害対策では、小学校の屋内運動場の空調について計画に基づいて整備を進めていく。屋外運動場についても、どのような対策が取れるか実証実験等を含めて検討していく必要がある。水泳授業の在り方については、現場の意見をもとに、具体的な授業の在り方について検討していく必要がある。</li> </ul>
<p>市民意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域クラブに移行していいところもある。いろいろな体験、チャレンジできる場を作ってほしい。</li> <li>・小中学校の外国人支援員を充実させてほしい。</li> <li>・学区を見直して学校ごとの生徒の偏りをなくしてほしい。</li> <li>・子どもがどこの地域でも平等な教育環境で勉強ができるようにしてほしい。統合には反対。</li> <li>・給食を無償化してほしい。</li> <li>・学校をバリアフリーにしてほしい。</li> <li>・小中学校の体育館のトイレを修理してほしい。</li> <li>・黒板の塗り替えやロッカーを新しくする等、教室内を整備してほしい。</li> <li>・発達障害の子供の困りごとを、同じような特性の子を持つ保護者と情報交換できる場が欲しい。</li> <li>・発達障害等、特徴がある子供のいろいろなことを知ってほしい。引継ぎも細かくしてほしい。</li> <li>・各小学校に支援学級を設けてほしい。</li> <li>・中学校の自転車通学について検討してほしい。</li> </ul>

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書		■	経費分類		政策		評価対象		■	優先度評価		B	
公開資料		■	行政改革		□	主要施策		□	シート区分		継続		
予備		□	補正時期		—		事業完了		□	事業期間		昭和60年度 ～	
政 策		03 生きがいを持って暮らせるまちづくり											
施 策		01 生きがいづくりの推進											
基本事業		03 読書活動の推進											
事務事業名		727 焼津図書館読書普及事業費											
所 属		教育委員会事務局教育部 図書課											
会 計		一般会計											
科 目		教育費・社会教育費・図書館費											
施策が 目指す姿		市民が生きがいを持ち心豊かに暮らしている											
事務事業 対象/意図		市民/読書普及につながる様々な講座や催事に参加することで図書館利用を促進する。											
事業概要 (168)		・ 図書館講座をはじめ、子ども読書活動推進計画に基づき、おはなし会・ブックスタート事業などを実施。 ・ 読書普及事業におけるボランティアの活用。											
手段・実施 内容等	令和 6年度	・ ブックスタートの実施 ・ 読書普及イベント、図書館講座、読み聞かせ会等の企画・広報・実施 ・ ボランティアの育成・活用 ・ 視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に加入し、録音図書の貸出など障害者サービスを実施。											
	令和 7年度	継続											
	令和 8年度	継続											
令和6年度 予算内容 (440)		読書普及のため、各種講座・ブックスタート事業等の開催に要する経費 1 図書館講座の講師謝礼及びブックスタート用絵本の購入費、事務用消耗品費、読書普及活動協力団体謝礼等 2 視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」会費、障害者サービス用郵送料・協力団体謝礼等											

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	975	886	890
	実績	0	954	882	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
一般財源	計画	0	975	886	890
	実績	0	954	882	
人件費	計画	0	10,082	4,459	4,459
	実績	0	6,713	6,308	
トータルコスト	計画	0	11,057	5,345	5,349
	実績	0	7,667	7,190	

## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
講座・読み聞かせ会等開催回数（焼津図書館）	回	150	150	150	150	150	150
		184	179	187			
	増加目標	122.67%	119.33%	124.67%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
新規登録者数(全館)	人	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		1,979	1,465	1,604			
	増加目標	131.93%	97.67%	106.93%			
講座・読み聞かせ会等の参加人数（焼津図書館）	人	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		2,698	2,506	2,700			
	増加目標	107.92%	100.24%	108%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<p>乳幼児期から読書に親しむことの大切さを伝えたり、普段図書館を利用されない方に対する来館のきっかけ作りをしたりして、図書館自体のPRも含め学習機会の提供と読書普及に努めた。また、図書館利用に障害がある方の読書活動をサポートするための「アシストサービス」の周知に努め、利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津地区でブックスタートを実施した。</li> <li>・読書普及イベント、図書館講座、読み聞かせ会等の企画・広報・実施をした。</li> <li>・図書館ボランティアによる読み聞かせや音読などにより、読書普及につながった。</li> <li>・視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に加入し、録音図書の貸出など障害者サービスを実施をした。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	読書普及のためのイベントや講座などを年間を通して行い、ほぼ目標達成できた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座によって、参加者人数に偏りがある。</li> <li>・一部の読み聞かせ会の参加人数の減少。</li> </ul>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座においては、参加者アンケートの内容を反映させるなど、市民のニーズに合ったものを開催する。</li> <li>・関係部署との連携を意識して企画を行う。</li> <li>・更なる読書普及に向け、ボランティア活動を有効的につなげる。</li> </ul>
所属長意見(72)	市民のニーズを十分に把握し、図書館利用者や貸出しの拡大に繋がるような魅力のある事業、講座等を企画するとともに、効果的な情報発信に努める。

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	■	経費分類	政策	評価対象	■	優先度評価	B
公開資料	■	行政改革	<input type="checkbox"/> 主要施策 <input type="checkbox"/>	シート区分	継続		
予備	<input type="checkbox"/>	補正時期	—	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成 4年度 ~
政 策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり					
施 策	01	生きがいづくりの推進					
基本事業	03	読書活動の推進					
事務事業名	728 大井川図書館読書普及事業費						
所 属	教育委員会事務局教育部			図書課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・社会教育費・図書館費						
施策が 目指す姿	市民が生きがいを持ち心豊かに暮らしている						
事務事業 対象/意図	市民/読書普及につながる様々な講座や催事に参加することで図書館利用を促進する。						
事業概要 (168)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館講座をはじめ、子ども読書活動推進計画に基づき、おはなし会・ブックスタート事業などを実施。</li> <li>・読書普及事業におけるボランティアの活用。</li> </ul>						
手段・実施内容等	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタートの実施</li> <li>・読書普及イベント、図書館講座、読み聞かせ会等の企画・広報・実施</li> <li>・ボランティアの育成・活用</li> <li>・絵手紙展ややいっこべや等の展示室の活用</li> </ul>					
	令和7年度	継続					
	令和8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	読書普及のため、各種講座等の開催に要する経費 1図書館講座の講師謝礼及び消耗品費等 2協力団体謝礼						

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	104	124	104
	実績	0	118	114	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
一般財源	計画	0	104	124	104
	実績	0	118	114	
人件費	計画	0	10,082	2,548	2,548
	実績	0	4,811	4,860	
トータルコスト	計画	0	10,186	2,672	2,652
	実績	0	4,929	4,974	

## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
講座・読み聞かせ会等開催回数(大井川図書館)	回	94	94	94	94	94	94
		90	96	111			
	増加目標	95.74%	102.13%	118.09%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
新規登録者数(全館)	人	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		1,979	1,465	1,604			
	増加目標	131.93%	97.67%	106.93%			
講座・読み聞かせ会等の参加人数(大井川図書館)	人	900	900	900	900	900	900
		693	955	1,290			
	増加目標	77%	106.11%	143.33%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<p>乳幼児期から読書に親しむことの大切さを伝えたり、普段図書館を利用されない方に対する来館のきっかけ作りをしたりして、図書館自体のPRも含め学習機会の提供と読書普及に努めた。また、図書館利用に障害がある方の読書活動をサポートするための「アシストサービス」の周知に努め、利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川地区でのブックスタートを実施した。</li> <li>・読書普及イベント、図書館講座、読み聞かせ会等の企画・広報・実施をした。</li> <li>・図書館ボランティアによる読み聞かせや音読などにより、読書普及につながった。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標①（達成）新規の講座・イベントの開催や絵本定期便事業の開始により新規利用者が増加し、目標を達成できた。</li> <li>・成果指標②（達成）新企画の講座や広報活動を積極的に行い、目標を達成できた。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容により、定員に達しない講座がある。</li> <li>・読み聞かせ会参加者が減少傾向にある。</li> </ul>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座参加者が講座への参加で終わることなく、資料貸出につながる講座運営を行う。</li> <li>・読み聞かせ会の参加者を増加させるため、開催広報をより積極的に行う。</li> </ul>
所属長意見(72)	市民のニーズを十分に把握し、図書館利用者や貸出しの拡大に繋がるような魅力のある事業、講座等を企画するとともに、効果的な情報発信に努める。

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	■	経費分類	政策	評価対象	■	優先度評価	B
公開資料	■	行政改革	□ 主要施策	□	シート区分	継続	
予備	□	補正時期	—	事業完了	□	事業期間	昭和60年度 ～
政 策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり					
施 策	01	生きがいづくりの推進					
基本事業	03	読書活動の推進					
事務事業名	723 焼津図書館図書資料電算運営費						
所 属	教育委員会事務局教育部			図書課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・社会教育費・図書館費						
施策が 目指す姿	市民が生きがいを持ち心豊かに暮らしている						
事務事業 対象/意図	市民/求める情報を容易にかつ迅速に入手できる環境を整備する。						
事業概要 (168)	図書館利用者に迅速かつ適切な資料・情報を提供するため、電算システムを円滑に稼働させる。						
手段・ 実施 内容等	令和 6年度	・ 図書館システム機器・管理ソフトの保守委託 ・ インターネット蔵書検索予約等システム・図書館ホームページの保守委託 ・ データベースの利用契約 ・ 図書館システム機能向上のための情報交換、打ち合わせへの参加					
	令和 7年度	継続					
	令和 8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	図書館の利用者に迅速かつ適切な資料・情報を提供するための電算システムの稼働に要する経費 1 電算システムの維持・管理に係るシステム保守料 2 電算システムの運用に必要な図書館カード・プリンター等の消耗品及び書誌情報の作成委託料						

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	11,840	12,198	11,373
	実績	0	11,608	11,655	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
人件費	計画	0	11,840	12,198	11,373
	実績	0	11,608	11,655	
トータル コスト	計画	0	3,035	430	430
	実績	0	91	1,534	
トータル コスト	計画	0	14,875	12,628	11,803
	実績	0	11,699	13,189	



## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
レファレンス件数（全館）	件	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400
		3,254	3,570	3,772			
	増加目標	95.71%	105%	110.94%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
人口当たり貸出点数（全館）	点	5	5	5	4	4	4
		4.4	4.3	4.2			
	増加目標	88%	86%	84%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ホームページからの予約受付等、情報拠点としての機能を高めるとともに、利用者が受取りを希望する地域交流センター図書室まで資料の配送を行い、資料の整備・充実に努めた。</li> <li>・ICタグ、自動貸出機の導入等により、利用者が求める資料を搜索するレファレンスサービス等への対応時間を多く捻出することが可能となった。</li> <li>・書誌情報の作成委託を行い、利用しやすい蔵書の書誌データを維持した。</li> <li>・老朽化していた、利用者がインターネットの閲覧を行うためのノートパソコンを更新した。</li> <li>・新聞記事等のデータベースの利用契約を締結し、レファレンスサービスに活用した。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	活動指標であるレファレンス件数は目標を達成しているが、レファレンスと無関係な部分での貸出点数が伸び悩み、成果指標である人口当たり貸出点数の目標は達成できなかった。
課題	現在館内で使用している無線Wi-Fiのサービスが令和8年3月末をもって終了し、利用できなくなる。
今後の方向性	令和7年度に無線Wi-Fiの機器を更新するとともに、新たなサービスを利用することで無線Wi-Fi環境を維持する。
所属長意見(72)	利用者の利便性の向上及び図書館業務の効率化のため、今後もシステムの有効活用を図るとともに、システムの迅速かつ適切な更新に努める。

# 令和6年度 事務事業評価書

## 事業概要

実施計画書	■	経費分類	政策	評価対象	■	優先度評価	B
公開資料	■	行政改革	□ 主要施策 □	シート区分	継続		
予備	□	補正時期	—	事業完了	□	事業期間	平成 4年度 ~
政 策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり					
施 策	01	生きがいづくりの推進					
基本事業	03	読書活動の推進					
事務事業名	724 大井川図書館図書資料電算運営費						
所 属	教育委員会事務局教育部			図書課			
会 計	一般会計						
科 目	教育費・社会教育費・図書館費						
施策が 目指す姿	市民が生きがいをもち心豊かに暮らしている						
事務事業 対象/意図	市民/求める情報を容易にかつ迅速に入手できる環境を整備する。						
事業概要 (168)	図書館利用者に迅速かつ適切な資料・情報を提供するため、電算システムを円滑に稼働させる。						
手段・ 実施 内容等	令和 6年度	書誌情報の作成委託 データベースの利用契約 図書館システム機能向上のための情報交換、打ち合わせへの参加					
	令和 7年度	継続					
	令和 8年度	継続					
令和6年度 予算内容 (440)	図書館の利用者に迅速かつ適切な資料・情報を提供するための電算システムの稼働に要する経費（ 電算システムの維持・管理に係るシステム保守料を除く） 1 電算システムの運用に必要なプリンター等の消耗品及び書誌情報の作成委託料						

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	計画	0	788	793	787
	実績	0	761	749	
財源内訳	国庫	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	県	0	0	0	0
	支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	その他	0	0	0	0
	実績	0	0	0	
	一般	0	788	793	787
	財源	0	761	749	
人件費		0	3,035	246	246
実績		0	880	857	
トータル コスト	計画	0	3,823	1,039	1,033
	実績	0	1,641	1,606	



## 活動指標

活動指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
レファレンス件数（全館）	件	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400
		3,254	3,570	3,772			
	増加目標	95.71%	105%	110.94%			

## 成果指標

成果指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
人口当たり貸出点数(全館)	点	5	5	5	4	4	4
		4.4	4.3	4.2			
	増加目標	88%	86%	84%			

## 事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ホームページからの予約受付等、情報拠点としての機能を高めるとともに、資料の整備・充実に努めた。</li> <li>・ICタグ、自動貸出機の導入等により、利用者が求める資料を搜索するレファレンスサービスの対応時間を多く捻出することが可能となった。</li> <li>・書誌情報の作成委託を行い、利用しやすい蔵書の書誌データを維持した。</li> <li>・老朽化していた、利用者用がインターネットで情報閲覧を行うためのノートパソコンを更新した。</li> <li>・新聞記事等のデータベースの利用契約を締結し、レファレンスサービスに活用した。</li> </ul>
成果の達成状況と要因	・成果指標①（未達成）利用者一人あたりの資料貸出点数が減少し、目標を達成できなかった。
課題	現在、利用者サービスとして提供中の利用者用Wi-Fi環境である「Do-SPOTサービス」が令和8年3月末をもって終了する。
今後の方向性	利用者用Wi-Fiサービスを継続して提供する環境の整備
所属長意見(72)	利用者の利便性の向上及び図書館業務の効率化のため、今後もシステムの有効活用を図るとともに、システムの迅速かつ適切な更新に努める。

## 4 全体評価

教育委員会の事業評価については、平成 20 年度から市が全庁的に取り組んでいる行政評価システムに基づき、事業の結果を振り返り、課題を整理した上で、次の計画と実施に反映させていく仕組みにより実施しています。同時に教育委員会の事業について、市民への説明責任を果たし、透明度を高めていく取組も順調に進んできていると考えます。

引き続き、市民目線に立ち、市民の様々な声を丁寧に聴きながら、施策に反映させていく姿勢を忘れずに取り組んでいきます。

以下、施策評価書（令和 6 年度目標達成度評価）及び事務事業評価書（令和 6 年度実績）に基づき、3 つの施策について評価をいたします。

施策 1 の「みんなで支える子育て環境の充実」についてのうち、「幼稚園管理事業」は、公立幼稚園 6 園の運営に必要な維持管理の実施と電気・ガス・水道料等各種支払い、公立幼稚園施設全般の修繕・補修となります。令和 6 年度については、公共料金の支払い、委託料による施設設備の保守点検、施設設備の修繕、補修等日常的な施設、設備の維持管理を実施しました。その他、砂場の砂、泥んこ用の土、花壇用のブロック、渡り板材など保育に必要な原材料の購入や公立幼稚園施設全般の修繕補修を実施しました。

活動指標については、「維持管理を実施した幼稚園数」とし、6 園全てにおいて予定していた修繕を実施し、幼児教育が提供できる環境を整えました。

次に、「指導力向上支援事業」では、幼稚園・保育園などの類型にとらわれず、市内事業所の保育者が、自己肯定感を持つ子どもを育てるという共通目標のもと、キャリアに合わせた内容や、旬の情報を取り入れたジャンルによる専門性の高い研修を受けられるよう、組織的にその機会を提供し、共に学ぶ体制を構築し実施している「オール焼津★ねっこプロジェクト」による研修のほか、保育園・幼稚園・小学校の連携による自主事業への参加や、各種関係団体が実施する研修を受講しました。

活動指標については、「保育者資質向上研修会」では、予定していた 7 回の研修会が実施できました。「園長研修」では、そのキャリアに必要な情報を提

供する研修を、予定していた 12 回実施しました。「保育園・幼稚園訪問指導」は、主席指導主事、指導主事のほか、保育士、幼稚園教諭経験者等が、現地で幼稚園の指導案や教育内容の指導・助言を、予定していた 28 回実施しました。

また、成果指標とした「資質向上研修会参加者数」については、保育者の業務が増えていることや、保育者の質の向上により、求める研修内容に幅が出てきたこと、また、参加者のニーズに合っていないこと等により、予定していた 440 人に対し、実績が 388 人と目標達成とはなりませんでした。

次に、「青少年問題協議会事業」では、地方青少年問題協議会設置法に基づき、行政機関、青少年健全育成団体の代表者を委員・幹事に委嘱し、青少年問題に関する施策に必要な事項を協議しています。

令和 6 年度は、6 月と 2 月に、「焼津市青少年問題協議会」を開催するとともに、7 月には、「夏に青少年をまもり育てる運動」として非行防止街頭キャンペーンを、市内大型ショッピングセンター 3 箇所で開催予定でしたが、雨天のため中止し、啓発品を学校等関係各所に配布しました。

次に、「教育相談センター運営事業」では、青少年教育相談センターが、電話相談、面接相談、メール相談により、相談者の思いを受け止めながら悩みや問題の解消に向けた適切な助言を行いました。また、街頭補導などの呼びかけにより、非行未然防止や早期発見に努めています。併せて、学校・家庭・地域・関係機関との連携により、啓発活動と環境浄化を推進しています。

活動指標の「相談者実人数」ですが、焼津市青少年教育相談センターの相談員が、電話、面接、メールにより相談対応した回数は、382 回であり、相談を受けた実人数は、見込んでいた 33 人に対し、実績が 60 人でした。相談に対しては、悩みや問題を聞き、解消に向けた適切な助言を行っています。相談担当者が助言に関する知識を有していない場合は、関係する機関に問い合わせたうえで助言したり、より適切な支援や機関に繋げたりしました。

「街頭補導活動」では、293 回実施し、延べ参加人数は 1,056 人、1 回あたりの平均参加者数は、3.6 人でした。夜間に外出している児童生徒などに対して、温かな声掛けや、帰宅の呼びかけなどを行いました。

また、市内の書店、ゲームセンターなどへの立入調査による環境浄化活動を

実施しました。件数や補導活動参加者数も一定数いることから、本事業が有効に活用されていると考えており、今後も、相談業務や街頭補導などを通じて青少年の非行を防止し、健全育成を図っていくため、関係機関が連携して対応していきたいと考えています。

次に、「子ども会健全育成支援事業」では、異なる学年の子ども達と遊びなどを通じて交流を促進する焼津市子ども会連合会の構成団体たる各小学校校区子ども会に対して、予算の範囲内で補助金を交付しています。

令和6年度は、子供向けマルシェイベント、人形劇、狂言鑑賞、座禅体験、劇団による表現遊び、折り紙アートなど4小学校区4事業に対して、対象経費の2分の1以内の額で補助金を交付しました。

活動指標の「市子ども会連合会の校区数」は、令和6年度の実績が、計画と同じ全13校区でしたが、「子ども会単子数」は計画が255に対し、実績は227で達成率89.02%と目標達成とはなりませんでした。

また、成果指標の「子ども会会員数」は、令和6年度の計画が5,993人に対し実績は、4,531人で達成率75.6%とこちらも目標達成とはなりませんでしたが、市子ども会連合会からの要望により、校区子ども会が開催した事業を市子ども会連合会が取りまとめて市に補助申請していたものを、各校区から市に直接補助申請を行うことにより、市子ども会連合会の事務軽減を図りました。

なお、成果の達成状況と要因については、成果指標の「子ども会会員数」が未達成であり、児童数の減少、社会情勢の変化により、子ども会加入者数の減少傾向が続いています。また、児童生徒数が減少し継続事体が困難な地域子ども会もあります。

校区によって取り組み方、活動に積極的な校区とそうでない校区の差があること、また、補助金申請が年度前半で締め切りとなるため、各校区で補助金活用を検討する時間がなく、毎年活動を継続している校区からの申請となっていることなどが課題となっています。

今後の方向性については、補助金の受付期間を延長し、各校区が補助金を活用しやすい体制を整え、健全育成のための活動がより行いやすいやり方を検討していきたいと考えています。

施策２の「学校教育の充実」については、施策が目指す姿として、市内の小・中学校の児童・生徒が、学力・体力を身に付け、優しさと強さを持つことができるとしています。

成果指標としては、「授業に一生懸命取り組んでいる児童・生徒の割合」、「失敗を恐れず、挑戦するようにしている児童・生徒の割合」としています。この目指す姿と成果指標については、令和３年３月に改訂をした焼津市教育大綱の基本理念「優しく 強く 愛しい人」及び学校教育の重点である「失敗や間違いを恐れない子、疑問を言える子」の体現を目指して設定しています。

また、成果指標については、令和４年度から本格的に取り組んでおり、令和６年度の「授業に一生懸命取り組んでいる児童・生徒の割合」では、89.8%、「失敗を恐れず、挑戦するようにしている児童・生徒の割合」では、73.8%の児童・生徒が肯定的な回答をしています。

施策の振り返りとして、教育大綱の基本理念について、学校訪問時等を活用し、その理解を求めてきたため、各校の教育目標や重点目標に反映され、児童生徒への働きかけが向上しました。

「魅力ある授業の推進」については、新学習指導要領が全面実施となって小学校で５年、中学校で４年が経過しました。教育委員会では、各学校において、隔年で学校訪問による研修会を実施しておりますが、各校で授業改善が進み、児童生徒の学習内容の理解が深まりました。

「地域との連携推進」については、令和５年度に全ての中学校区でコミュニティ・スクールが導入され、それぞれの中学校区で目指す子ども像の検討や、地域の課題が話し合われ、地域とともにある学校への大事な第１歩が踏み出されました。各中学校区では、それぞれの地区の特性を生かした活動が始まっています。

「若手教員の指導力向上」については、２，３年目の若手教員へ教育センターによる訪問指導や研修会を実施し、着実な指導力向上が見られています。

「ＩＣＴ機器の効果的な活用」については、本市は、授業での活用頻度は、全国的に見ても高く、授業でいかに効果的な活用を行うかについての研究を進めています。

「児童生徒の体力向上」については、児童生徒の各種健康診断は着実に実施されています。また、部活動の地域クラブ活動への移行準備も計画的に進め、「市地域クラブ活動ガイドライン」も策定しました。

「配慮を要する児童生徒及び家庭への支援の充実」については、支援員を増員したことや、医療的ケア児に対応する看護師が配置されたことで、安心して学校生活を送ることができるようになりました。また、課題を有する子どもや家庭を支援するため、学校福祉部が訪問支援、ケース会議などに対応し、家庭が安定したり、登校日数が増えたり、様々な関係機関に繋がったりする児童生徒が増えるなどの成果が上がっています。

「外国につながる児童生徒への支援の充実」については、児童生徒数の増加や、低年齢化に伴い、教育センターにおいてプレスクール・プレ教室など、個々に応じた支援を充実させ、安心して学校生活を送れる児童生徒が増加しています。

「安全安心で快適な教育環境整備」については、学習・生活に適した安全安心で快適な環境維持のため、学び舎にこにこ元気計画に則り、着実に環境整備を進め、トイレの洋式化工事を4校分、設計を2校分行いました。この設計分の工事で、全校の改修が完了となります

施策の課題として、初めに「魅力ある授業の推進」については、授業改善を進めることで児童生徒が主体的に学ぶ授業実践を推進する必要があります。

次に、「地域との連携推進」については、それぞれの地区の特性を生かしたコミュニティ・スクールへの取組が始められたところですが、研修会での情報交換等を通して、さらなる充実に努める必要があります。

次に、「ICT機器の効果的な活用」については、教育委員会の訪問やGIGAスクール推進室の訪問の機会を活用し、効果的な授業での活用についてさらに実践を広げ、より深めていく必要があります。

次に、「児童生徒の体力向上」については、今後の地域移行がスムーズに進むよう、平日も含めた地域クラブ移行のロードマップ作成や、必要に応じて地域クラブ活動ガイドラインの見直しをする必要があります。

次に、「配慮を要する児童生徒及び家庭への支援の充実」については、不登

校児童生徒数の予防対策を行うとともに、更なる手厚い子ども及び家庭への支援を充実させていく必要があります。

次に、「外国につながる児童生徒への支援の充実」については、今後も、外国につながる児童生徒数の増加が考えられるため、支援場所も含めどのような支援が効果的であるかについて研究していく必要があります。また、低年齢化についてもその対応のための体制整備、人員の確保が必要であります。

最後に、「安全安心で快適な教育環境整備」については、中学校のロッカー整備等、教室環境の整備を進める必要があります。猛暑災害対策では、小学校の屋内運動場の空調について計画に基づいて整備を進めているところです。また、屋外運動場についてもどのような対策が取れるか実証実験を行いました。

水泳授業の在り方については、現場の意見を基に、具体的な授業の在り方について検討していく必要があります。

施策3の「生きがいくりの推進」について、読書活動の推進のうち、図書課が所管する「焼津図書館及び大井川図書館の読書普及事業」では、令和6年3月に策定した「焼津市子ども読書活動推進計画」に基づいて、健康づくり課が行う乳幼児健康相談の場を借りて絵本を配布する「ブックスタート事業」や、絵本・紙芝居を読む「読み聞かせ」や「おはなし会」など、子どもの成長段階に応じた事業を行ったほか、小・中・高等学校の学校図書館とも連携して読書活動の推進を図りました。

これらの事業のほか、大人向けの図書館講座時の関連図書の紹介や、録音図書や朗読CD、点字などの貸し出しを行う「図書館利用に困難がある方のためのアシストサービス」の提供など、図書館の利用拡大を図るための取組を行いました。

次に、「焼津図書館及び大井川図書館の図書資料電算運営事業」では、ＩＣタグを活用した非接触型の図書館システムを活用し、返却時に一括して複数の本を読み取り返却の処理を行うほか、自動貸出機による貸出手続により、窓口での待ち時間の短縮、利用者の利便性、セキュリティの向上や、窓口業務の効率化を図っております。

窓口業務の効率化により生み出された時間で、これまでは利用者本人に返却された本を書棚に戻してもらっていたものを、図書館職員が書棚に戻すというサービスを提供することで、結果として書棚の整理もできるようになり、セキュリティゲートの設置により、貸出処理をすることなく館外への図書等の持ち出しを防ぐことができるようになったことと併せて、図書資料の適正な管理という面で大きな効果を上げています。

今後は、これらのシステム機器等や、管理ソフト・図書館ホームページの保守委託などを継続していくとともに、利用者からの図書についての問合せに応じるレファレンス業務などに積極的に取り組み、より一層利用者サービスの充実を図りたいと考えています。

以上が令和6年度事業の全体評価であります。今後につきましても、子ども達や、子育て世帯に対する新たな支援体制の下、事業の効果を検証するとともに、工夫・改善を図り、課題解決に向けた効率的な施策を実施してまいります。



## 5 焼津市教育委員会事業評価委員会による意見等

### ○委員構成

(敬称略)

	氏 名	所属団体等
委 員 長	飯塚 善久	焼津市社会教育委員会委員長
委員長職務代理	武藤 裕子	焼津市校長会（大井川西小学校長）
委 員	柴原 圭子	焼津市PTA連絡協議会家庭教育副委員長

### ○委員による意見等

**政策：「安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり」**

#### (1) みんなで支える子育て環境の充実

- ・ 指導力向上支援事業については、焼津市は公立私立の保育園、幼稚園、みんなで「オール焼津★ねっこプロジェクト」により、自己肯定感を持つ子どもを育て、一人一人の人権を大切にするため、先生方に対して研修を続けてくださっていると感じている。各園で様々な経営方針はありつつも、焼津市として子どもたちの自己肯定感を育てるという考え方が統一されており、主体的に学び遊びに向き合える子どもを、どの保育園でも、どの幼稚園でも育ててくださっており、そういう子どもが小学校に入学してくれるため、大変ありがたい。

また、保幼小の連携をすごく大事にしているが、子どもが小学校入学後もスムーズに馴染めるよう、保育園、幼稚園の先生の保育の仕方を小学校の教員に観てもらったり、小学校で子ども達が、スタートカリキュラムに取り組んでいる様子を、保育園、幼稚園の先生方に観てもらったりするなど、お互いの現場を参観し合いながら、連携を深めてくださっていることについてもありがたいと思う。

- ・ 保育園、幼稚園の先生方の研修会参加者数については、勤務時間外の研修であることから参加率が100%にならないのではないかなと思う。小さい子どもがいる先生方は、家庭の時間を割いて勤務時間外の研修を受けることが難しい方もいらっしゃると思う。従って、勤務時間内に研修時間を設けることができれば、参加しやすくなり、研修が充実すると思う。

- ・ 保育園、幼稚園職員研修については、各研修が非常に活発に行われており、大変頼もしく感じた。

以前は、特に、幼稚園教育において、小学生になっても困らないための教育がなされているように感じていたが、今は、そうではなく、この年代でこそ身につけて欲しい力、この年代でなくては付けられない力というものを、明らかにしながら、保育教育をやっていると思う。今後も、日々の積み重ねを大切にしながら進めていきたい。

- ・ 保育園、幼稚園職員対象の研修会については、参加者が100%か否かではなく、研修の中身が重要だと思う。勤務時間外であっても、参加する気持ちを持っていただき、意識の高い先生方が参加して満足できるような研修会となるよう、研究を行ってもらいたい。また、研修を受けられた先生方が、園の方に帰られて、園の中で研修の成果を伝え、広めていっていただければ、大きな成果になるのではないかなと思う。

- ・ 保育園や幼稚園に係る焼津市の取組は、大変先見性があり、充実した内容だと、何度も聞いている。先を走ることの難しさもあると思うが、今後も、継続と発展に努めていきたい。

- ・ 教育相談センターの運営事業について、2年程前、アトレ庁舎へ青少年教育相談センター、こども家庭センター、教育支援センター、そして保健センターが入ったことで集約され、各機関の連携が図られていると思う。同じ建物内に集まっていることや、本庁舎から独立していることの良さというのがあると思う。そういう利点が、今後ますます生かされるようになって欲しい。

- ・ 街頭補導については、補導の時間帯に青少年が町に繰り出しているような場所はそれほど多くないかもしれないが、来年の4月から自転車に乗る際のルールが変わり、青キップや、反則金の徴収が実施されるようになる。

そういったことの啓発は、補導する際の視点になると思う。補導員の方は、このようなところに視点をおき、青少年の子ども達に対して積極的、かつ効果的な声かけを考えて欲しい。

- ・ 子ども会健全育成支援事業について、会員数や活動内容の温度差を課題とすることが適切なのか疑問である。様々な事情や考え方が要因であると思われるため、市としては、頑張っている親御さんや子ども達をしっかり支えてあげれば良いのではないかなと思う。

## (2) 学校教育の充実

- ・ 市民意見の中に「各小学校に支援学級を設けて欲しい」とあるが、私も同じ考えである。
- ・ トイレの洋式化改修工事について、令和6年度設計分の工事で全校改修完了とあるが、校舎外のトイレについては、まだ和式であり、自分の子どもも使いたくないと言っている。従って、校舎外のトイレ、体育館のトイレについても改修を進めて欲しい。
- ・ 若手教員の指導力向上について、2、3年目の教員への指導や研修会を行っているのは分かったが、経験が浅い教員に限らず、問題を起こした子どもへの声掛けが今の時代に合っていないようなケースについて、自分の子どもが通っている学校でもいくつか聞いた。若手教員だけではなく、保育園・幼稚園の先生方への研修のように、キャリアに合わせた研修も必要ではないかと思う。
- ・ 学校としては、教育委員会が授業改善に向けて学校訪問等で来校し、若手職員の研修会をしていただいたり、不登校など、対応が難しい子どもに対しては、学校福祉部が対応してくださったり、GIGAスクール関係についても学校が困った時にすぐに助けていただくなど、様々なところに手をかけていただいております、大変ありがたい。  
また、不登校や、不登校傾向の子どもに対応したチャレンジ教室があるが、不登校ではなく、本来チャレンジ教室に行ける資格がない子どもに対しても、場合によって受け入れていただき、その子が、そこで温かい気持ちで見えていただいたことで、すごく気持ちが満たされ、すぐ学校に帰って来れたという事例もあり、その子に合わせて即座に対応していただけるような場所があることに、についても、本当に助かっている。
- ・ 外国につながる子ども達が増えていることを感じている。低年齢化について先ほどお聞きしたが、本校にも保護者が外国につながる方のため、母語がない子どもが1名おり、大変気の毒に思っている。  
例えば、図書館で実施している「ブックスタート事業」や、お母さんが子どもを出産した時に、母語で子どもを育てることは良いことであるということをとくさん伝えたり、子どもの健診の時に、外国につながる子ども達が見るような絵本を、お家の中で母語を使い、わらべ歌のような歌をとくさん歌ってもらうような啓発をすれば、外国につながる子どもがもっと安心できるのではないかと感じた。

- ・ 焼津市の教育大綱の基本理念である「優しく、強く、愛しい人」、学校教育の重点である「失敗や間違いを恐れない子、疑問を言える子」、この言葉は、焼津市内の全ての子ども達が言えるようになったらいいなと思えるほど素敵な言葉であり、素敵な目標であると感じた。
- ・ 各学校では、教育大綱の基本理念や教育の重点を受けて、それぞれの学校の教育目標、重点目標が設定されているため、学校職員はもとより、子どもたちも保護者の皆さんも、うちの学校の目標はこうであると皆が言えて、より一層定着できるよう、それぞれの学校において取組を進めてもらえると嬉しい。
- ・ 地域との連携推進に関する「コミュニティ・スクール」については、焼津市以外にも先進的な取組を行っている地域の様子を、私もよく耳にすることがあり、面白そうだと興味を抱く取組がある一方、これは子どもや学校にとって負担になるのではないかと感じるものもある。 地域と学校の両方にとって良くなるような取組が進められるよう、先進事例などに飛びつくのではなく、焼津ならではの取組というものを、ゆっくり進めていただきたい。
- ・ 若手教員の指導力向上に関して、教育センターが今年度、施設も充実して新しいスタートが切れたと伺っている。  
教育センターという組織が設置され、しばらく経過したが、今に至るまで多くの方が携わってくださり、ここまで発展してこれたことに大変感謝している。さらなる活動の充実を期待している。
- ・ 配慮を要する児童生徒および家庭への支援の充実については、支援員の増員、看護師の配置など、取組の発展に頭が下がる思いである。焼津市の教育体制における特徴は、人の力、マンパワーの充実だと思う。是非、これを今後も続けていっていただきたい。
- ・ 外国につながる児童生徒への支援の充実について、今までも、状況によってかなり柔軟に対応してくださっていると思う。これも焼津市の良さであると思う。低年齢化ということも含めて、更に柔軟に対応を進めていただきたい。

## **政策：「生きがいを持って暮らせるまちづくり」**

### **(1) 生きがいづくりの推進**

- ・ スマホがあつたり、遊ぶものがいっぱいあつたりする中、人を集めるのは大

変なことであると思っているが、開催回数も多いが、図書館での講座・読み聞かせ会の参加人数の達成率が、100%を超えているということは、大変魅力的な内容で開催しているのではないかと感じている。

本校の子ども達も、読み聞かせに行ったことを学校で話しており、話を聞いた他の子ども達も、次の読み聞かせの日を聞いて、また、参加する子どもが増えていくというように、良い口コミになっている。今は、大変暑い時期であり、そのような中、図書館で読み聞かせ会を実施していただけるのは、文化的で良い活動をしていただいていると思う。

- ・ 自分の子どもが保育園に通っていた時は、毎月絵本を買って読み聞かせをしていたが、小学校に入った後、本から離れてしまい、テレビやゲームをする時間が多くなってしまった。

私も図書館に出向いて本を借りる習慣がない中、先日、すごく大きな新しい絵本が図書館に入ったということを聞いた。

このような図書館でなければ見られないものは、見に行きたいという気持ちになるため、図書館はそういう場所であって欲しい。また、読み聞かせ会を行う未就学サークルみたいなもの私も参加したことがあるが、そういった団体と連携して行うことも良いのではないかなと思う。

- ・ 業務やサービスの向上のために様々な工夫がされていることが分かった。今後も、引き続き継続していただきたい。

## 6 令和6年度教育委員会開催日及び議案提出状況

(1) 令和6年4月18日開催

議第1号 焼津市図書館協議会委員の委嘱について

(2) 令和6年5月22日開催

議第2号 焼津市図書館協議会委員の委嘱について

議第3号 焼津市学校設置条例の一部を改正する条例（案）について

議第4号 焼津市青少年教育相談センター運営協議会委員の委嘱について

議第5号 焼津市教育支援センター条例（案）について

議第6号 令和6年度教育費6月補正予算（案）について

(3) 令和6年7月17日開催

議第7号 令和7年度から令和10年度使用の中学校教科用図書の採択について

議第8号 令和6年度焼津市学校夏季休業期間昼食費支援金支給要綱の制定について

(4) 令和6年8月16日開催

議第9号 令和6年度教育費9月補正予算（案）について

議第10号 県費負担教職員の職務に専念する義務の免除に関する規則の一部改正について

議第11号 焼津市教育支援センター条例施行規則の制定について

議第12号 焼津市教育委員会事務局組織等に関する規則の一部改正について

(5) 令和6年9月26日開催

議第13号 令和6年度焼津市教育委員会事業評価報告書について

(6) 令和7年1月16日開催

議第14号 令和6年度焼津市進学・進級時児童生徒教育費支援金支給要綱の制定について

(7) 令和7年2月13日開催

議第15号 焼津市幼児教育の重点（基本方針）（案）について

議第16号 令和7年度教育費当初予算（案）について

議第17号 令和6年度教育費2月補正予算（案）について

議第18号 語学指導を行う外国青年の報酬及び費用弁償に関する条例の制定について

(8) 令和7年2月28日開催

議第19号 令和7年度教職員人事異動の内申（案）について

(9) 令和7年3月13日開催

議第20号 焼津市立学校施設使用料条例施行規則の一部改正について

議第21号 令和6年度教育費2月追加補正予算（案）及び令和7年度教育費当初補正予算（案）について

議第22号 焼津市立小学校の特別支援学級の通学区域について

議第23号 焼津市立小・中学校水泳授業の在り方 ～目指すべき姿～（案）

## 7 令和6年度教育費決算

(単位：円)

款 項 目	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	差引増減額
10 教育費 (保育・幼稚園課分含む)	6,500,424,433	5,250,218,649	1,250,205,784
(1) 教育総務費	1,045,960,922	775,687,982	270,272,940
1 教育委員会費	2,203,340	2,209,599	△ 6,259
2 事務局費	372,781,073	367,257,596	5,523,477
3 学校教育指導費	653,774,342	390,595,986	263,178,356
4 私学振興費	17,202,167	15,624,801	1,577,366
(2) 小学校費	606,575,699	699,539,828	△ 92,964,129
1 学校管理費	518,045,994	588,276,666	△ 70,230,672
2 学校振興費	88,529,705	111,263,162	△ 22,733,457
(3) 中学校費	1,643,211,743	600,838,586	1,042,373,157
1 学校管理費	1,560,025,063	487,350,603	1,072,674,460
2 学校振興費	83,186,680	113,487,983	△ 30,301,303
(4) 幼稚園費	263,479,025	240,185,605	23,293,420
1 幼稚園費	263,479,025	240,185,605	23,293,420
(5) 社会教育費	1,459,721,948	1,515,905,624	△ 56,183,676
1 社会教育総務費	343,441,837	343,216,016	225,821
2 地域交流センター費	167,113,363	143,997,321	23,116,042
3 図書館費	101,948,205	95,636,600	6,311,605
4 文化施設費	760,999,978	703,792,834	57,207,144
5 地域交流センター建設費	51,918,782	229,239,155	△ 177,320,373
6 文化事業基金費	41,383	23,698	17,685
8 公民館建設費	34,258,400	0	34,258,400
(6) 保健体育費	1,481,475,096	1,418,061,024	63,414,072
1 保健体育総務費	225,467,894	272,056,368	△ 46,588,474
2 体育施設費	300,012,226	242,254,129	57,758,097
3 学校給食費	955,959,444	903,715,020	52,244,424
4 スポーツ振興基金費	35,532	35,507	25